

平成 23 年 3 月 15 日

各 位

高田製薬株式会社
代表取締役 高田浩樹

「東北地方太平洋沖地震」被災状況について(第1報)

平成 23 年 3 月 11 日に発生した「東北地方太平洋沖地震」におきまして、被災にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げるとともに、犠牲になられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみを申し上げます。

当社におきましては、従業員の安全確認を行い、対象地域を含む全員の無事を確認いたしております。

3 月 14 日現在の当社の状況は以下のとおりでございます。

<生産体制>

大宮工場、大宮第二工場、北埼玉工場、幸手工場(いずれも埼玉県内)のすべてで建物・設備・機器等に大きな損傷はないものの、生産はすべて停止しております。生産再開に向けて一部修繕作業と確認作業を実施しており、当社で製造しております固形製剤・内服液剤・外用剤につきましては早期生産開始が可能と判断しておりますが、注射剤につきましては、無菌保証までに時間を要する為、再開時期について確認中でございます。また、計画停電の影響があり全面的な生産開始の目処は不明です。

<受発注>

受発注は可能でございます。しかし、運送状況の混乱並びに計画停電の影響もあり通常発送にはいたっておりません。また製品在庫は2ヶ月程度ございますが、製品により生産が開始できない場合並びに原材料の入手が困難な場合には供給に支障が出る事が予想されます。影響の程度につきましては現在確認中でございます。

<営業体制>

被災地域におきましては交通の状況により影響がありますが、MR 活動並びに情報提供活動は通常通り実施しております。

<その他管理体制>

東京電力株式会社による計画停電の影響により、通常業務に支障がでております。

詳細につきまして確認中の事象も多くございます。新たな情報を入手次第随時報告させていただきます。

皆様方には多大なご迷惑・ご不便をおかけいたしますが、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

以 上